

## 手動片手はんだ送りこて 取扱説明書

このたびはハッコー FX-8803をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
この商品ははんだ送り機構を内蔵したはんだこてで、はんだ付けが片手で行なえます。  
お使いになる前に必ず本書をお読みください。  
お読みになった後も、後日お役に立ちますので大切に保管しておいてください。

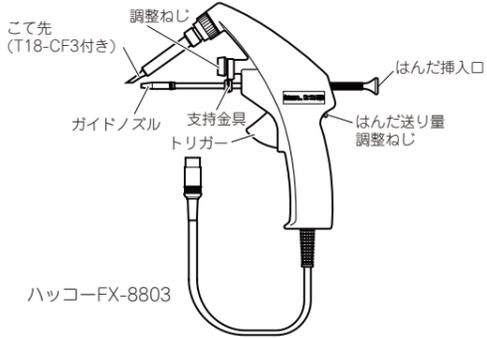
### 注意

本品を初めてお使いになる前に、必ずこて先温度を校正してください。詳細は、  
組み合わせてご使用になるハッコーFX-888Dステーションの取扱説明書をご覧ください。  
はんだを挿入する時は、必ずトリガーを押し上げ、はんだの先端がガイドノズルから  
出るまで差し込んでください。

## 1. セット内容と各部名称

最初にセットの内容をご確認ください。

ハッコーFX-8803..... 1 取扱説明書 ..... 1



## 2. 仕様

### ● ハッコーFX-8803

消費電力	AC26V 65W
制御温度	200～480℃
こて先アース間抵抗	<2Ω
漏れ電圧	<2mV (代表値:0.6mV)
標準こて先	T18-CF3 (3C型 面のみ)
標準ガイドノズル	φ1.0
はんだ径	
使用はんだ径	φ0.6, 0.8, 1.0, 1.2, 1.6
接続コード	1.1m
全長 (除コード)	170(W)x180(H)x23(D) mm
重量 (除コード)	207g

### 注記：

※仕様及び外観は改良のため、予告なく変更することがありますが、あらかじめご了承ください。  
※本製品は静電気対策されています。

### 注意

#### ■ 静電気対策品への取扱い注意

本製品は静電気対策が施されていますので下記の注意を厳守してください。

1. プラスチックは、絶縁物ではなく導電性プラスチックです。修理時には十分注意を払い、活電部の露出・絶縁材の損傷がない様部品交換、修理を行ってください。
2. 必ず接地して使用してください。

※各言語（日本語、英語、中国語、フランス語、ドイツ語、韓国語）の取扱説明書は以下のURL、HAKKO Document Portalからダウンロードしてご覧いただけます。  
（商品によっては設定の無い言語がありますが、ご了承ください。）  
\* 各国語言（日語、英語、中文、法語、徳語、韓語）的使用説明書可以通過以下网站的HAKKO Document Portal 下載參閱。  
（有一部分的产品沒有設定外語對應、請見諒）  
\* Instruction manual in the language of Japanese, English, Chinese, French, German, and Korean can be downloaded from the HAKKO Document Portal.  
(Please note that some languages may not be available depending on the product.)

<https://www.hakko.com/japan/support/doc>

## 4. 安全及び取扱い上のご注意

### 警告

この説明書では、注意事項を下記のように「警告」「注意」の2つに区分して表示しています。内容をよく理解されてから本文をお読みください。

**警告**：誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**注意**：誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

注記：説明中の工程で重要な手順や事項を示しています。

●安全のため以下の注意事項を必ず守ってください。

### 注意

- 電源を入れると、こて先温度は200～480℃の高温に達します。  
取扱いを誤ると、やけど・火災の恐れがありますので、以下の注意事項を必ず守ってください。
- こて先周辺の金属部に触れないでください。
  - 燃えやすいものの近くで使用しないでください。
  - 周囲の人に「高温につき危険である」ことを知らせてください。
  - 使用を中断または終了する時や、その場を離れる時は電源を切ってください。
  - 部品交換時や収納時は必ず電源を切り、十分に冷えたことを確認してください。
  - 管理責任者の許可なく、経験や知識のない者(子供を含む)が、この製品を使用しないように注意してください。
  - 子供がこの製品で遊ばないように注意してください。

●事故や故障につながりますので、以下の注意事項を必ず守ってください。

- 取扱説明書に書いてあること以外の用途で使用しないでください。
- はんだかすを取るために、こてを作業台に打ちつけるなど強い衝撃を与えないでください。
- 本品を改造しないでください。
- 交換部品には、純正部品を使用してください。
- 製品を濡らさないでください。また、濡れた手で使用しないでください。
- コードの抜き差しはプラグをもって行なってください。
- はんだ付けする際、煙が発生するので、よく換気をしてください。

## 5. 使用方法

### 注記：

ハッコーFX-888Dステーションの電源スイッチが切れていることを確認してください。

1. はんだの挿入  
トリガーを矢印の方向に押し上げたまま、はんだをまっすぐに挿入口に差し込み、ガイドノズルより出します。

### 注意

ガイドノズルからはんだが出る前にトリガーを引くと、はんだがギアに巻き付き、分解してメンテナンスする必要があります。

2. はんだを送る  
トリガーを元の位置にもどして引くとはんだが送られます。

3. ガイドノズルの調整  
こて先とはんだの当たる位置を調整します。調整ねじを緩め、ガイドノズルを上下に移動し調整してください。

4. はんだ送り量の調整  
はんだ送り量の調整は、はんだ送り量調整ねじをドライバーで回してください。締め込むほど糸はんだの送る量は少なくなります。(最小約2mm—最大8mm)

5. 糸はんだの線径変更  
糸はんだの線径を変更したい場合、トリガーを矢印の方向に押し上げたまま引き抜くと糸はんだが簡単に抜けます。新しいはんだを「1. はんだの挿入」に従い、挿入します。

### A. 接続

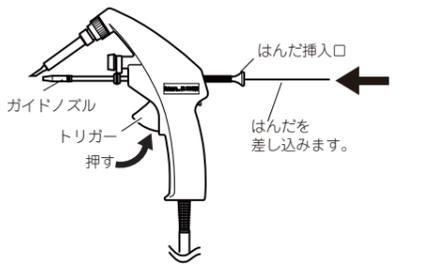
#### 注意

- こて接続コードとレセプタクルの抜き差しは電源スイッチを切ってから行ってください。電源が入ったままではステーションが壊れる可能性があります。

1. ハッコーFX8803のこて接続コードをハッコーFX-888Dのレセプタクルに接続します。

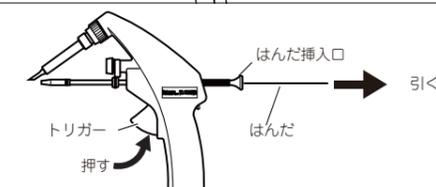
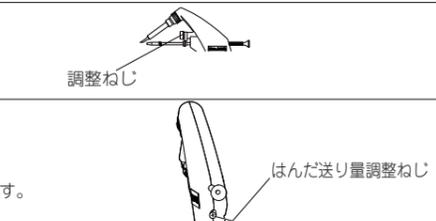
2. ハッコーFX-8803をこて台(オプション)に置きます。

3. ハッコーFX-888Dステーションの電源プラグをコンセントに差し込みます。



### 注意

挿入口へのはんだは常にたるませた状態で使用してください。



はずす時はプラグを持って取りはずしてください。

## 5. 使用方法

### B. 電源スイッチを入れる

ハッコーFX-888Dステーションの電源スイッチを入れます。  
設定温度に達するとヒーター通電ランプが点滅します。この時点で使用可能です。

### 注意

- 使用しない時は、こて部をこて台に置いてください。
- 長時間使用しない時は電源スイッチを切ってください。

### C. 校正

お使いになる前に必ずこて先温度の校正を行ってください。  
(ハッコーFX-888Dステーションの取扱説明書を参照してください。)

※こて先温度の測定は、ハッコーFG-100こて先温度計または、ハッコーFG-101テスターをお使いください。

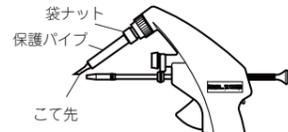
### D. こて先交換

1. 袋ナットを左に回し、保護パイプとこて先を取り外します。

### 注記：

こて先交換の際、ニップルを緩めないでください。

2. 新しいこて先と保護パイプを取り付け、袋ナットを締めます。



## 6. メンテナンス

製品を長く、よりよくお使いいただくため、定期的にメンテナンスを実施してください。  
使用する温度や、はんだ・フラックスの質・量によって製品の消耗の度合いが違いますので、  
使用状況に応じてメンテナンスを行なってください。

### 警告

こて先は高温となりますので、作業には十分ご注意ください。また、特に指示のある所以外では、必ず電源を切り、電源コードを抜いてください。

### こて先温度

高い温度でのご使用はこて先の劣化を早めます。こて先の温度は低めでお使いください。こて先の温度回復が優れているため、低めの温度で十分に対処でき、ヒートダメージに弱い部品を守ることができます。

### クリーニング

はんだ付けの前に、こて先クリーナー、またはクリーニングスポンジを用いて、こて先に付着している古いはんだやフラックスを取り除いてください。こて先に付着した不純物は、はんだ付け不良の原因となります。

### 使用しない場合

こてを高い温度に設定したまま長時間放置しないでください。こて先のはんだめっきが酸化物で覆われ、熱伝導が悪くなります。

### 終了後

作業が終わりましたら、こて先をきれいにぬぐってから新しいはんだで先端を覆ってください。こて先の酸化を防ぎます。

### ●こて先のメンテナンス

1. 温度を250℃に設定します。
2. 温度が安定したらクリーニングスポンジでこて先をぬぐい、こて先を点検します。
3. はんだめっき部に黒い酸化物が付着している場合は、新しいはんだ(フラックス含有)を送り、クリーニングスポンジで拭き取ります。酸化物がとれるまで繰り返してください。その後、新しいはんだで覆ってください。
4. こて先が変形していたり、消耗が激しい場合は交換してください。

### 注意

酸化物を取るためにやすりがけしないでください。

## 7. 点検

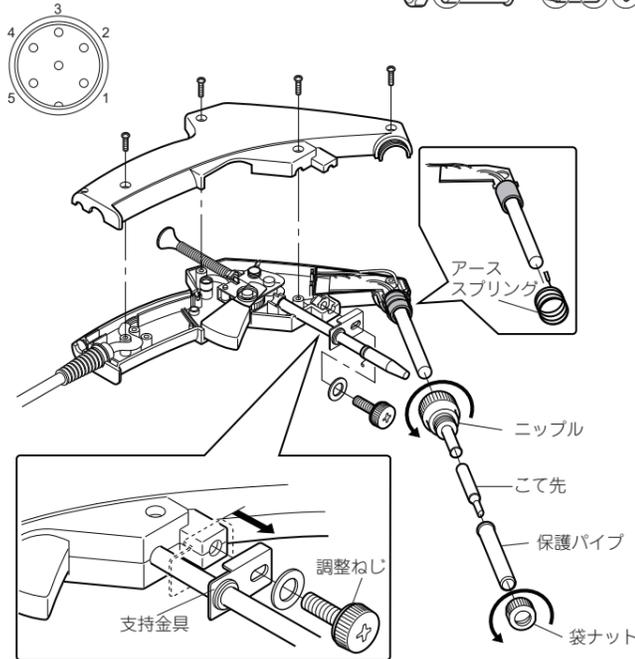
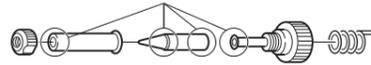
接続コードのプラグを外し、こて部のピン間の抵抗値を測定してください。

● a, bの値が表の数値と異なる場合は、ヒーター（センサー）が接続コードを交換してください。

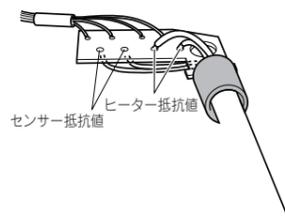
● cの値が表の数値を超える場合は右図のようにサンドペーパーかスチールウールで軽くこすり、酸化物を取り除いてください。

a. ピン4～5間（ヒーター）	2.5～3.5Ω(常温時)
b. ピン1～2間（センサー）	43～58Ω
c. ピン3 こて先	2Ω以下

サンドペーパーかスチールウールで軽くこすります



### 1. ヒーター/センサー切れ



- 調整ねじを取り外し、支持金具をハウジングから離します。
- 袋ナットを左に回し、保護パイプとこて先を取り外します。

#### ⚠ 注意

必ず袋ナットを取り外してから、ニップルを取り外してください。ニップルを先に外すと、ヒーターのリード線がよじれショートする恐れがあります。

- ニップルを左に回して取り外します。
- ねじを4箇所取り外しハウジングを開けます。
- アーススプリングをスリーブより抜き取ります。

※ヒーターは常温時に測定してください。

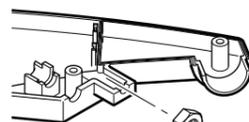
- ヒーター抵抗値(赤) 2.5～3.5Ω
  - センサー抵抗値(青) 43～58Ω
- 抵抗値が異常な場合は、ヒーターを交換してください。(交換方法は、交換部品の付属の取扱説明書を参照してください。)

交換後

- ピン4とピン1またはピン2の間/ピン5とピン1またはピン2の間の抵抗値が∞でない場合、ヒーターとセンサーが接触しています。基板をいためる原因となりますので、接触しない様に組み立ててください。
- リード線がねじれていないか、アーススプリングは正しく接続されているか確認するため「a」「b」「c」の抵抗値を測定してください。

#### ⚠ 注意

組み立てる時は、六角ナット(M4)の凸部とハウジングの凹部がかみ合ってるかご確認ください。



六角ナットM4

## 7. 点検

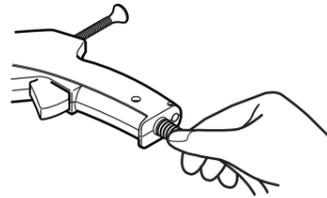
### 2. 接続コードの断線

接続コードを調べるには下に示す2通りの方法があります。

- 温度を480℃に設定し、接続コードを様々な角度からコードブッシュの部分も含め、ねじったり曲げる等します。通電ランプが点滅する場合、コードが断線しています。

#### ⚠ 注意

接続コードが正常でも、480℃に達すると点滅します。



- プラグのピンとハウジング内のターミナルリード線の間の抵抗値を測定します。  
ピン1---赤 ピン2---青 ピン3---緑  
ピン4---白 ピン5---黒  
0Ωを超える値または∞の場合、コードが断線しています。

## 8. トラブル発生時に

- はんだが詰まる。

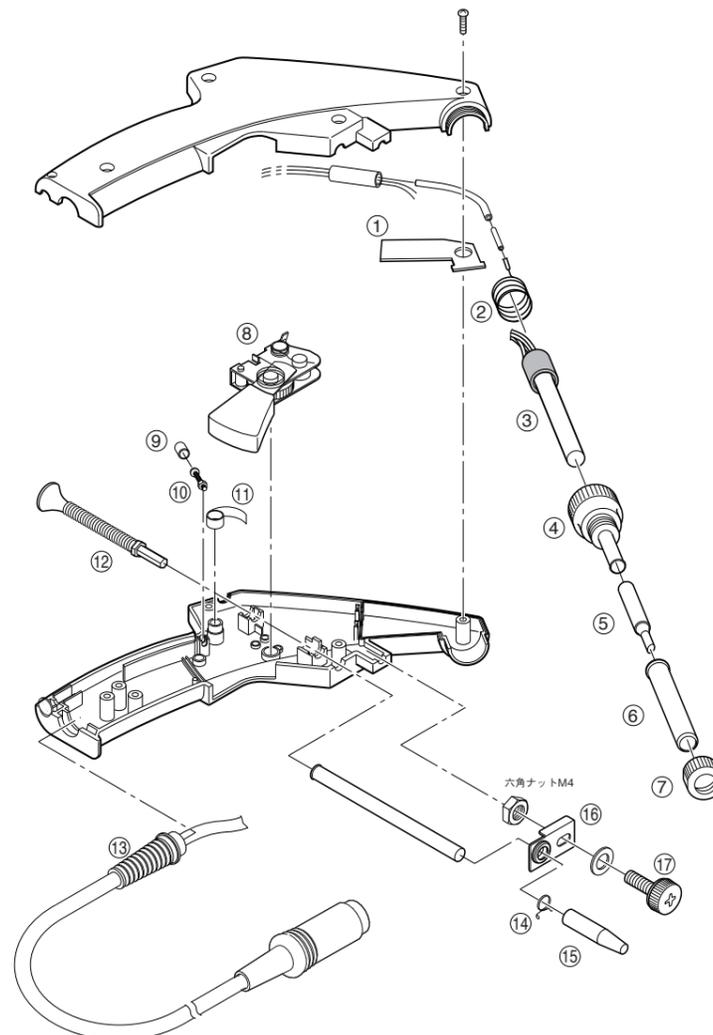
**点検:** トリガー操作ではんだリールから直接はんだを引っ張っていませんか。

**対処:** トリガー操作で重いリール等を引っ張らないでください。はんだ挿入口へは常にはんだをたたるませた状態でお使いください。

**点検:** はんだの挿入方法は間違っていないですか。

**対処:** 「5. 使用方法」の「1. はんだの挿入」をご確認ください。

## 9. 部品リスト



## 9. 部品リスト

### ●ハッコ-FX-8803

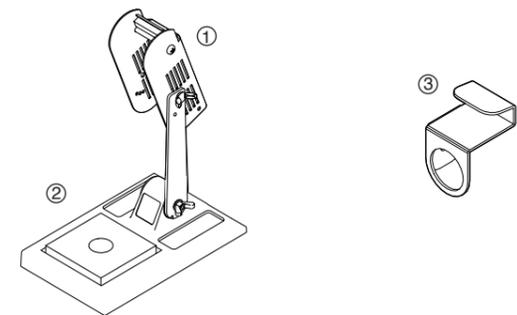
図番	品番	部品名	仕様
①～⑱	FX8803-01	ハッコ-FX-8803	26V-65W

### ●はんだこてパーツ

図番	品番	部品名	仕様
①	B2643	ターミナル	
②	B2032	アーススプリング	
③	A1560	ヒーター	26V-65W
④	B2022	ニップル	
⑤		こて先	「10.こて先の種類」参照
⑥	B3469	保護パイプ	
⑦	B1785	袋ナット	
⑧	B2648	トリガーセット	
⑨	B2646	半田送り量調整ねじガイド	
⑩	B2645	半田送り量調整ねじ	ナット付き
⑪	B2658	トリガー戻し止め板スプリング	
⑫	B2657	半田挿入口	
⑬	B3467	コードブッシュ	
⑭	B1710	ノズル止め輪	
⑮	B2652	ガイドノズル	0.6mm ESD
	B2653	ガイドノズル	0.8mm ESD
	B2654	ガイドノズル	1.0mm ESD
	B2655	ガイドノズル	1.2mm ESD
	B2656	ガイドノズル	1.6mm ESD
⑯	B2649	支持金具	グロメット付き
⑰	B2650	調整ねじ	ガイドパイプ用

### ●オプション

図番	品番	部品名	仕様
①	C1437	こて台	クリーニングスポンジ付き
②	A1042	クリーニングスポンジ	
③	B2723	こて台フック	ねじ付き



## 10. こて先の種類

